

はしもとみお彫刻展

音を刻むいきものたち

会場／金津創作の森 美術館アートコア、野外美術館

時間／10:00～17:00 (最終入場 16:30)

観覧料／一般 800 円 (600 円)、中学・高校生 600 円 (400 円)、
小学生 400 円 (300 円)、65 歳以上・障がい者 各半額、
障がい者の介護者 (当該障がい者 1 人につき 1 人)・未就学児 無料
※ () 20 人以上の団体料金



展示会場の一部

彫刻家・はしもとみおさんがつくる、
かわいい木彫りの生きものたちが大集
合！会場には、触れることができる作品
があり、犬や猫の頭をなでたり、熊の
おなかの部分に座ることもできます。
子どもから大人までお楽しみいただける
展覧会です。愛くるしい生きものたち
に会いに、ぜひご来館ください♪



触れることができる作品も！



関連プログラム

展示おさんぽ会 (作品解説)

美術館スタッフと一緒に展覧会をめぐります。

日時／6月1日(日) 14:00～14:30

※要展覧会観覧券 集合場所／展覧会受付

ふくい木工てづくり市

入場無料

福井ゆかりの木工作家たちが集まり、自身の
作品を販売するマーケットを開催します。

日時／6月8日(日) 10:00～15:30

会場／美術館 アートコア ホワイエ



開幕初日に開催されたイベントで公開制作をした はしもとさん

展覧会の詳細
情報はこちら



はしもとみお (彫刻家)

1980 年・兵庫県生まれ。
三重県北部の古い倉庫に
アトリエを構え、動物
たちのそのままの姿形を
木彫りにする肖像彫刻家。

〈共催〉第24回フレンチ・トースト・ピクニック 2025

5.25
SUN
10:00～
17:00

入場
無料



全国から集まるフランス車や、
国内外の名車・旧車を展示。市内を
旧車が走るタイムラリーの開催など、
盛りだくさんの内容で開催します。

〈共催〉2025 今村幸治郎 (いまむらこうじろう) 展 — フレンチ額装展 —

フランス車を題材に、繊細で夢想的な世界を描いた絵画展。【入場無料】
5月17日(土)～5月25日(日) 美術館 アートコア ミュージアム-2
10:00～17:00 (最終入場 16:30) ※最終日は 16:30 まで



●(公財) 金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 休館日／月曜日 (祝日の場合開館、翌平日休館)
●森のキッチン 定休日／月・火曜日 (祝日の場合営業、翌平日休業)



81歳の想い、子どもたちへ

◆4月4日(金) 市役所



竹細工に込めた感謝と情熱

◆4月7日(月) 笹岡地区



独学で技術を磨き、常に高みを目指している木工細工職人・
黒田 善介さん。デザインは紙に描かず、直感で思い描
いた形を竹で再現しています。作りながら湧いてくる発想
を大切に、完成までに3カ月をかけることもあるそう
です。かつては、地区の祭りを盛り上げるため、灯ろう
づくりにも取り組みました。育ててもらった笹岡地区への
恩返しを胸に、20年以上作品づくりを続けています。

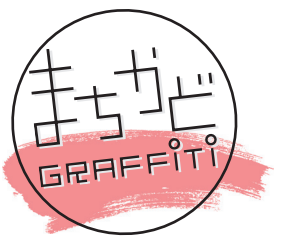
行政相談委員、ご尽力に感謝

◆4月14日(月) 市役所



行政相談委員としてご尽力され、3月に退任された
長谷川 まゆみさん (青ノ木) に感謝状が贈呈されました。
長谷川さんは、令和5年から行政相談委員として、行政
全般に関する苦情や相談に対応し、多くの問題解決に
努められました。森市長からは、これまでの活動に対する
ねぎらいの言葉が贈られました。なお、後任の行政相談
委員には、久嶋 一廣さん (春日) が委嘱されました。

まちかど graffiti では、広報
係が取材した“あわらの話題”
をお届けします！



清間地区在住の龍田 清成さんから81歳の記念として、
現金81万円を寄付していただきました。龍田さんから
は、「この寄付金を市内の子どもたちのために役立てて
ほしい」との温かいお申し出をいただいています。

龍田さんのご厚意を大切に、未来を担う子どもたち
の健やかな成長と学びのために有効活用していきます。

新1年生 笑顔の入学式

◆4月8日(火) 芦原小学校



市内の小中学校で入学式が執り行われました。新しい
制服に身を包んだ新1年生たちは、少し緊張しながら
も希望に満ちた表情で入場しました。芦原小学校の山岸
校長先生は、「あいさつができる子、お友達に優しい子、
何事にも一生懸命頑張る子になってください」と温かい
言葉を贈りました。新入生たちは、これから始まる学校
生活に胸を膨らませ、新たな一歩を踏み出していました。

幻想の灯に導かれ 御影道中到着

◆4月23日(水) 吉崎地区



蓮如上人の肖像画である「御影」を京都市の東本願寺
から歩いて運ぶ「蓮如上人御影道中」の一行が、吉崎東
別院に到着しました。約200キロの道のりを徒歩で移動
する御影道中は江戸時代に始まったとされ、今年で352
回を迎えます。
ちょうちんを手にした地元住民が一行を幻想的に照らし
ながら迎え、道中の疲れを温かくねぎらいました。